

令和2年11月19日

関係学校長 殿

神奈川県立多摩高等学校
校長 野田麻由美

公開研究授業及び研究協議の実施について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて本校は、スーパーサイエンスハイスクール、学力向上進学重点校エントリー校及び理数教育推進校として、生徒の論理的思考を促す授業をデザインするとともに、より一層の組織的な授業改善を進めているところです。つきましてはその取組の一環として、次のとおり公開研究授業及び研究協議を実施いたします。ご多用のことと存じますが、貴校職員の参加について、ご高配くださるようお願い申し上げます。

- 1 日 時 令和2年12月18日（金） 13:15～17:00
- 2 会 場 神奈川県立多摩高等学校（川崎市多摩区宿河原 5-14-1）
- 3 時 程 研究授業 : 4限（13時15分～14時25分）、5限（14時35分～15時45分）
研究協議 : 16時00分～17時00分
※場所の詳細は、受付時にご案内いたします。

4 研究授業の趣旨

「教科横断的に生徒の論理的思考(プログラミング的思考を含む)を促す授業をデザインする」

5 研究授業一覧

申込み番号	科目・授業者	クラス	テーマ	授業の概要	協議で話し合うポイント	時間
①	国語総合(古典) 長南 北斗 教諭	1年2組	漢文構造を体系的に理解しよう	簡単な漢文を扱いながら漢文に特有な文構造を理解したのち、教科書の文章についてその構造から内容を適切に読み取る。	本時の目的を達成するための方法として、授業内の取り組みやその組み立てがふさわしいかどうか。	5限
②	現代文B 石原 徳子 総括教諭	2年1組	「笑い」をプログラミング	パターンランゲージの手法を参考にして、「話すこと」の学習として「笑いをとれるスピーチ」を組み立てる。	様々な例から「笑いをとれる」パターンを分析し一般化する思考(帰納)と、自分の自己紹介に役立てる思考(演繹)が、国語科として「話すこと」を指導するうえで効果的だったか。	4限
③	倫理 柴田 和範 教諭	2年1組	功利主義	人々の幸せを最大化する政策について考え、その長所と短所について考察する。	本時の小単元において、論理的思考力を高めるためには、どのような指示や働きかけが、より効果的と考えられるか。	5限
④	数学I 山崎 幸雄 教諭	1年1組	空間図形の計量	球に内接、外接する正四面体の計量や、その応用問題について、ICT機器を活用して学習する。空間図形から、必要な平面図形を取り出す力を身に付ける。	本時の内容に限らない、空間図形全般に対しての力がつく授業であるか。生徒の理解にICT活用が効果を発揮しているか。	5限

申込み 番号	科目・授業者	クラス	テーマ	授業の概要	協議で話し合うポイント	時間
⑤	数学Ⅱ 田中 大希 教諭	2年3組	2つの曲線の 共通接線	さまざまな条件を満たす接線の方程式を考察する。	条件を読み取り、論理的に考えて、解き進めていくためにはどのような指示が適切と考えられるか。	4限
⑥	物理基礎 岩崎 貴央 教諭	2年4組	波の性質	作業を促しながら、波の基本的な性質の理解を深める。	生徒が波の本質の理解を深めるためには、どのような働きかけをするのが適切と考えられるか。	5限
⑦	体育 浅野 麻衣子 教諭	2年7組	練習を 組み立てよう	サッカーの授業で、テーマに沿った練習を考え、実践する。	生徒がテーマを意識し、練習を円滑に進めるためにはどのような指示や言葉かけが適切と考えられるか。	4限
⑧	美術Ⅰ 立川 公子 教諭	1年6組	木彫バランス オブジェ	与えられた条件に対して、どのように取り組んだか、制作工程をふりかえりながら発表する	表現活動の最後のふりかえりによって論理的思考力は培われるか。またより良いアプローチ方法は考えられるか。	4限
⑨	コミュニケーション 英語Ⅱ 小林 浩子 教諭	2年5組	研修旅行で 行く場所の PRを作ろう	研修旅行で訪れる場所の魅力を伝えるPRの台本を作り、他のグループが実践する。	英語で指示を的確に伝えるために必要な言語材料を教えられているか。的確に伝わっていない場合、どのような指導が必要か。最適な手順であるかはどのように判断すればよいのか。	4限

6 申込・参加

(1) 別紙「参加申込用紙」により12月15日(火)までにFAXでお申し込みください。

※各授業の定員は10名です。定員を超えた授業につきましては、本校HPにてお知らせします。

(2) 上履きは不要です。所属でお使いの名札をご持参ください。

(3) 車での来校はご遠慮ください。身体的な理由による場合は、事前にご連絡ください。

7 アクセス

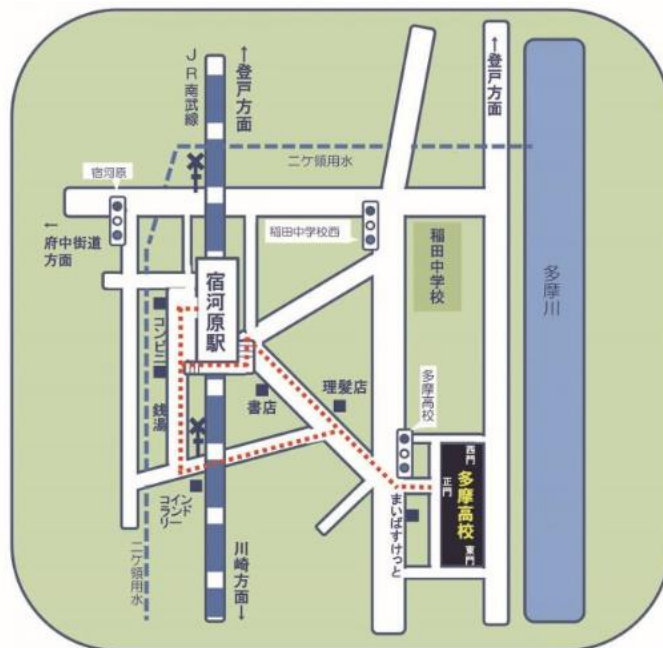
JR南武線 宿河原駅下車 徒歩8分

または

JR南武線・小田急線登戸駅 下車 徒歩18分

8 本校ホームページ (URL)

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/tama-h/>



※ 新型コロナウイルス感染症対策により、実施に関する変更および見直しを生じた場合、あらためてご連絡を差し上げます。

問合せ先

神奈川県立多摩高等学校
学校経営推進G 巽・石原
電話 044-911-7232 (直通)
FAX 044-934-4650